

式 辞

10 回生の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

皆さんが 10 回生なのは、神戸大学附属学校が再編され、中等教育学校がスタートしてからちょうど 10 年目を迎えた年に諸君たちが入学した、ということです。本校の校長として、この良き日に、一言、お喜びとお願いを申し上げます。

諸君らは、6 年間の小学校生活を先月で終えたところですが、それと同じ 6 年間で神戸大学附属中等教育学校で過ごすこととなります。6 年は長いようで短いものです。そのことを諸君は、入学式を迎えた本日から念頭に置いて、毎日を大切に、過ごしてください。そして、同じ仲間だ、ということになりますね。どうかよろしくお祈りします。

私、について説明すると、神戸大学では文学部の教授をしています。専門は、地理学です。私が地理学教室の扉を叩き、地理学を研究し始めて、ちょうど 40 年です。最初の段階で先生方に口酸っぱく言われたことは、現場に行くことを重視し、「観察」をせよ、でした。テレビで見て、ネットで確認して、終わり、では駄目だ；実際に現地へ赴いて、君自身の眼で「観察」を、という訳です。私も日本の 47 都道府県を訪れることは、随分と前に軽くクリアし、海外の訪問国数も、現時点で 30 を超えています。

そして、昨年の入学式では、地理学で重視されている「観察」は、外国語としての英語の学習と実は通じている、という話をしました。私も、オリジナリティが何よりも重視される研究者ゆえ、昨年と同じ話をするのは、嫌いなので、違う話にします。

地理学でも重要となってくる地名について、特に五大州の州名にまつわる話をします。最初の構想では、国名を話題にし、例として、英国と米国に、と考えましたが、その説明は、意外に難しくなり、ここの壇上に黒板はないし、パワーポイントも使えないので、今回は州名に限ることにしました。すなわち、欧米、と言った形で、ヨーロッパのことを欧州と表現するのは、何故なのでしょう？

EU の方に対して、欧州、と日本語で話して、相手は判ってくれますか？最近では、日本のアニメが海外でも好評で、それがきっかけとなって、日本語を学ぼうとする外国人が確実に増えています。例えば、私が勤務する文学部では、英国、いや、United Kingdom の名門、Oxford 大学東洋学部日本学専攻の 2 年生が、毎年 10 数名、六甲のキャンパスで 1 年間、様々な勉強と体験をしに訪れることになっています。今年で 6 年目を迎えています。

彼らはもちろん、欧州とは、Europe のことね、と判ってくれると、期待できますが、本校、中等教育学校は、文部科学省からスーパーグローバルハイスクールに指定されています。ユネスコスクールでもあります。それでは、悲しいですね。欧州と、日本語で話すのではなく、相手の言葉を尊重して、きちんと英語で、Europe と、伝えるようにしましょう。

それでは、Europe をなぜ欧州、と言うようになったのか、という問題に戻ります。単純に説明すれば、17 世紀初めに中国・北京で出版され、直後に日本に渡った、とされているマテオ・リッチの世界図、「坤輿万国全図」で「欧羅巴」と表記されているから、なのです。その地図自体は、今では世界で数点しか残っておらず、大変に貴重ですが、日本では、その地図に基づいて、日本人が出版した世界図が多種類、作られて、それは数多く残されています。その一部は、本会場の講堂の後ろに、私が持っている参考書を置いておきましたので、それを見てください。

マテオ・リッチ自身は、イタリアに生まれたイエズス会の宣教師でした。すなわち、キリスト教、特にローマン・カトリックを布教しようとしていました。イエズス会は、日本では、フランシスコ・ザビエルが有名で、諸君も習ったことでしょう。マテオ・リッチ自身が、ヨーロッパ州の表記を漢字で「欧羅巴」と表記しようとしたのでしょうか？それは違います。中国人のブレインで、熱心なキリスト教信者だった李子藻 Li Zizao が、中国語、もっと正確に言えば、漢訳を担当しました。

中国語の特徴は、文字として、漢字を使うことだ、とは、皆さんもご存知でしょう。漢字は、日本でも取

り入れられ、訓読みと音読みがあるために、難しいですね。特に外国人にとっては、1つの文字自体が複雑な上に、多種多様な読みがあるとは、意外であるし、かつ、覚えることが多すぎて、大変でしょう。このうち訓読みは、日本語、もっと厳密に言えば、ヤマトコトバであり、音読みとは、中国語に基づく発音を尊重しています。中国でも時代によって発音が変化しており、それが、「音」の漢字を、オンと発音したり、時にインと発音したり、の区別になります。

漢字自体の言語学的な特徴は、意味を表す表意文字だ、ということです。「人」という漢字は、象形文字から来しました。手元の漢和辞典では「人間の特徴の、立って身体を屈伸させるさまに着目し、それを横から見た形にかたどり、『ひと』の意を表わす」と説明されています。

日本語には、カタカナとひらがな、という表音文字がありますが、中国語にはないために、漢字で表すしか、方法はないのです。そこで Europe について、李子藻は、近い発音になる漢字を当てようとして、「欧羅巴」という表記にしました。「欧」自体に、表意文字としての意味は、全くなく、中国語としては機能していません。その点は、我々、現代の日本人も、理解すべきです。

小学校の歴史で、「大東亜共栄圏」は習いましたか？その「東亜」とは、東アジアのことで、この地図でも「亜細亜」と表記したことに由来しています。「亜」自体に、アジアの意味は全くないのに、日本人は、そうってしまうのは、外国人には考えられないことになります。それでも、それこそが日本文化の神髄の一つ、日本語や日本文化、伝統を深く理解するために、中等教育学校でも尊重し、学びましょう。

保護者の皆さま、お子さまの入学に謝意を表しますとともに、本校の教育活動に対して物心両面について、今後の御協力をお願いしたいと思います。本日に御出席いただきました御来賓のみなさまにも、御礼を申し上げます。高いところから失礼ながら、今後、生徒諸君の健やかな成長を祈りますとともに、みなさまには、本校の発展に御協力賜りますよう、お願いして、地理学者としての私の式辞を終えます。

[第10回入学式]

- 3 -

I congratulate you all on your enrollment in our school.

Thank you very much for your listening to my address.

The 9th of April, twenty-eighteen, Principal of Kobe University Secondary School

Hirotsugu FUJITA

2018(平成30)年4月9日
神戸大学附属中等教育学校長
(人文学研究科教授)

藤田裕嗣